

「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト活動報告

活動日 令和 4 年 6 月 4 日、令和 4 年 7 月 2 日

活動名	新潟市北区海岸林保全計画	
活動団体名	アドバンエンジ株式会社（主催：新潟市北区役所産業振興課，海辺の森協会）	
活動目的	<p>新潟市北区の海岸線に約 4 キロメートルに渡って広がる「海辺の森」はクロマツを主体とした海岸林として飛砂防備保安林並びに保健保安林に指定されています。しかし、平成 23 年頃から松くい虫による被害が増加し多くの松を失いました。</p> <p>松が育っていくために必要な保全活動と、たくさんの人が訪れる海辺の森の環境を整えることを目的に活動しています。</p>	
活動内容	6 月 4 日(土)と 7 月 2 日(土)の 2 日間、対象エリア内（森林）のクロマツの枯れ枝落としを実施しました。松くい虫により枯れた枝を放置しておくこと害虫が繁殖することから、クロマツの健康を維持するために葉が茶色に変色した枯れ枝を鋸で切り落とす保全活動を実施しました。	
活動写真		
写真説明	枯れ枝の確認	枯れ枝の切断作業
活動効果	クロマツの枯れ枝を落とすことにより松枯れの症状の拡大を防ぎ、1 本でも多くのクロマツを保全できるよう活動しました。	
今後の展望	大切な森林を未来に引き継いでいくために、今後も継続的に海岸林保全活動に参加していきたいと考えています。	